

機能性不織布の 製造技術と応用展開の最新動向

1名分料金で
2人目無料

※職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

- ◆日時:【LIVE受講】2025年11月26日(水) 13:00~17:00
【アーカイブ受講】2025年11月28日(金)~12月5日(金)
- ◆形式:ZoomによるWEB配信
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき**38,500円(税込)**
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

★HPはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2511113>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

◆講師:日本不織布協会 顧問、技術委員長、環境委員長 矢井田 修 氏 ※信州大学 繊維学部FIRリサーチ・コーディネーター

【受講対象】

・不織布に興味のある方ならどなたでも

【習得できる知識】

・不織布に関する基礎知識
・不織布製造技術の特徴
・不織布製品の種類や特徴、用途展開
・産業用繊維資材(テクニカル・テキスタイル)における不織布の進展状況、など

【講座の趣旨】

日本で製造される不織布の約98%が産業用の用途で用いられている。その用途は様々であるが、不織布の構造的特徴である独特の繊維集合体多孔構造とかさ高性を活かして濾過性、吸収性、防護性、包装性、遮音性、熱遮断性、クッション性などの機能性が要求される用途で用いられることが多く、これまで右肩上がりの成長を示してきている。

特に、環境問題と密接な関係があるフィルター分野や自動車の防音分野では多くの新製品が開発されている。ここでは、日本不織布業界の現状や不織布製造技術の種類や特徴、最近の技術のおよび商品開発の動向について述べと共に、グローバル化によるこれからの不織布業界の課題について解説する。

【プログラム】

1. 不織布とは(定義)
2. 不織布業界の現状
 - 2-1 日本の不織布産業の現状
 - 2-2 世界の不織布産業の現状
3. 不織布製造法と用途の進展
 - 3-1 不織布の原料

- 3-2 不織布製造法の種類と特徴
 - 3-2-1 ウェブの形成方法
(乾式法、湿式法、紡糸直結法など)
 - 3-2-2 ウェブの接着方法
(化学的接着法、熱的接着法、機械的接着法)

- 3-3 不織布の主用途
 - 3-3-1 医療・衛生用途
 - 3-3-2 車両用途
 - 3-3-3 家庭用品用途
 - 3-3-4 工業資材用途
 - 3-3-5 土木・建築用途
 - 3-3-6 農業・園芸用途
 - 3-3-7 エレクトロニクス用途
 - 3-3-8 フィルター用途
- 3-4 新しい不織布製造方法

4. 最近の国際的不織布見本市に見る不織布製造技術及び商品開発動向

5. 最近の不織布関連トピックス
 - 5-1 水解性(水洗性)の評価基準の制定問題
 - 5-2 自動車用吸音材の開発競争(EV化への対応)
 - 5-3 極細繊維及びセルロースナノファイバー(CNF)不織布の実用化
 - 5-4 SDGsや海洋プラスチック(マイクロプラスチック)問題への対応
 - 5-5 食品衛生法の一部改正(ポジティブリスト)への対応
 - 5-6 感染症法の改正への対応
 - 5-7 紙おむつの水平リサイクル化

6. これからの不織布産業の展望
 - 6-1 不織布の将来予想
 - 6-2 不織布の開発動向

《質疑応答》

『不織布』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい⇒☐LIVE ☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左記の欄に必要事項をご明記の上、FAXでご送付ください。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、受講券・請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>